

S-HIGO
Fellowship Program

熊本大学の医学・薬学・保健学の博士号取得を目指す皆さんへ

健康生命科学

S-HIGO

プロフェッショナル養成フェローシップ



研究力アップ



キャリアパス形成支援



経済支援



健康生命科学分野の高度な研究力と 学際的マインド・実践力を兼ね備えた博士人材を育成

健康生命科学S-HIGOプロフェッショナル養成フェローシップは、健康生命科学分野において大学・研究機関・企業・行政機関・医療機関等で活躍する高度な博士人材の育成と多様なキャリアパスの実現を目的としたフェローシッププログラムです。本フェローシップに採用されると、既定の支援期間を通じて研究専念支援金や研究費が支給されます。

医学教育部

薬学教育部

保健学教育部

博士(後期)課程 入学希望者、在籍者

S-HIGO フェローシッププログラム選考試験

所属教育部の
修了要件・
学位論文研究

S-HIGO フェローシッププログラム(教育プログラム)

研究力向上パッケージ

必修*・選択合わせ4単位以上

科目	単位数
*S-HIGO 特別実習(研究室ローテーション)	1
大学院教養科目「研究の最前線と知の統合」	1
S-HIGO 最先端研究セミナー A	1
S-HIGO 最先端研究セミナー B	2

キャリア支援パッケージ

必修*・選択合わせ5単位以上

科目	単位数
*S-HIGO インターンシップ I	1
*S-HIGO プロジェクト(毎年度、研究・学修成果を発表)	2
S-HIGO リーダーシップトレーニング講座	1
S-HIGO 行政・企業セミナー A	1
S-HIGO 行政・企業セミナー B	2
S-HIGO インターンシップ II	1

教育プログラムで身につく能力

研究力

最先端研究の推進

学際的 マインド

研究・医療・社会の
課題学習

実践的な 課題解決能力

産官学での
現場体験

博士号取得

研究教育者

医療人

行政人

企業人
起業家

- 健康生命科学分野(医学・薬学・保健学)での高い研究力をもつ
- 未来の医療や社会の在り方を俯瞰できる
- 複雑な健康課題に対して戦略を企画・実践できる

S-HIGOフェローシッププログラムのココがポイント!



研究力アップ

研究力向上のための様々な
カリキュラムの実施!



キャリアパス形成支援

博士の大学院生に特化した
就職支援が受けられる!



経済支援

経済的な負担を心配せずに
研究に専念できる!

教育プログラムの履修

産学メンター制度&研究者養成のための個別指導

マルチメンター(学内)

- プログラム生1人につき2人のメンターを配置
- S-HIGOプロジェクトの研究・学修成果発表会(毎年度)における点数評価と指導・助言
- 研究活動、教育プログラムの履修、進路相談、申請書作成・プレゼン・英語の指導など

産業界メンター

- 企業のリーダー・研究者・人事担当者等で構成
- S-HIGOプロジェクトの研究・学修成果発表会(毎年度)における点数評価と指導・助言
- プログラム生との交流会・個別相談

ジェネリックスキルテストPROG(無料受験&解説会)

就活セミナー、ES作成・面接の個別指導

熊本大学育成助教のポスト(医学・薬学・保健学教育部から1名/年。5年任期、再任なし)

本プログラムを修了した者のうち、1名は選考の上、本学において研究に専念できる職に就くことができます。

研究専念支援金

年額 **180** 万円

研究費

年額 **20** 万円

授業料

全額免除
(令和4年度)

プログラム生募集について

【募集定員(予定)】 令和5年度:9名、令和6年度:7名

【応募資格】

- A** フェローシップ受給開始年度の4月1日時点において本学大学院医学・薬学・保健学教育部の博士後期課程1年次および博士課程2年次
- B** フェローシップ受給開始年度の4月1日時点において本学大学院医学・薬学教育部の博士課程の1年次

上記A・Bともに、年度ごとに条件が変わりますので、詳細は募集要項をご確認ください。

※以下に該当する方は申請できません

- ・日本学術振興会の特別研究員
- ・国費留学生および本国から奨学金等の支援を受けている留学生
- ・大学や企業等から生活費相当額として十分な水準(年間240万円以上)で給与・役員報酬等の安定的な収入を得ている者
- ・申請年度において休学または留年している者
- ・学則等に基づく懲戒を受けたことがある者

【S-HIGOフェローシッププログラム選考試験】

募集年度の前年度の10月に選考試験を実施します。詳細についてはホームページでご確認ください。

書類選考

- ①フェローシッププログラム申請書
- ②研究計画書
- ③志望理由書

英語スコア

英語外部検定試験のスコア

面接試験

意欲、キャリアビジョン
志望理由
これまでの研究内容、今後の研究計画

【プログラム生の遵守事項】

- ・研究活動への専念
- ・教育プログラムの履修
- ・毎年度の研究計画書及び研究報告書の提出
- ・研究倫理教育「APRiNe ラーニングプログラム(eAPRiN)」の受講
- ・毎月の在籍確認

【受給継続審査】

- 毎年度、以下の内容をふまえた受給継続審査を行い、次年度のフェローシップ受給の可否を決定します。
- ・指導教員との面談報告(遵守事項が守られているかの確認)
 - ・教育プログラムの履修状況
 - ・研究報告書
 - ・S-HIGOプロジェクトの研究活動・学修成果発表における評価結果

詳細はホームページをご覧ください
<https://higoprogram.jp/s-higo/>

